

2020 年度

年間授業計画表（星翔高等学校）

学年	科	コース	教科	単位数	担当者
3	機械工学科		機械設計	2	池田
担当者(担当クラス)		3年1組			
この科目を履修するための条件や準備					
日常生活より工業材料・機械に関心を持つように心がけること。 ノート・教科書を必ず用意すること。					
この科目のねらい 目標					
構造物・建築物が受ける力によって、生じる変形・強度などを考察する力を養う。					
具体的な指導方法					
定期考査ごとにノートチェックを行う。プリントを使用して問題演習を行う。					
使用教材					
使用する教科書			使用する副読本		
7実教出版 工業 318 新機械設計			使用しない		
評価方法					
定期考査(年間5回)・平常点(授業態度・提出物・出席状況など)などで総合的に判断する。					
年間授業計画					
I. 1学期中間考査まで					
教科書52～59ページ 第3章 材料の強さと使い方 1節 材料の機械的性質					
①引張荷重・圧縮荷重と変形					
②せん断荷重とせん断変形					
→4・5月の課題及び1学期期末考査後の補充授業で対応。					
II. 1学期期末考査まで					
教科書58～59ページ 第3章 材料の強さと使い方 1節 材料の機械的性質					
②せん断荷重とせん断変形 (復習)					
教科書66～67ページ 第3章 材料の強さと使い方 3節 曲げを受ける部材の強さ					
①はりに作用する力					
III. 2学期中間考査まで					
教科書66～73ページ 第3章 材料の強さと使い方 3節 曲げを受ける部材の強さ					
①はりに作用する力 (復習)					
②はりに生じるせん断力と曲げモーメント					
IV. 2学期期末考査まで					
教科書68～77ページ 第3章 材料の強さと使い方 3節 曲げを受ける部材の強さ					
②はりに生じるせん断力と曲げモーメント (復習)					
③はりに生じる曲げ応力					
V. 学年末考査まで					
教科書52～77ページ 1・2学期の総復習					